


Space阿佐ヶ谷yellow vision





1/15 (土) 2000円+1ドリンク 19時開場 19時30分開演

出演：荻野仁子（ウード）、bus-sello-folkrore 吉田誠（ベース、チェロ）立岩潤三（パーカッション）


星 衛（チェロ、和笛）

 荻野仁子（ウード）：エジプト・チュニジア等への渡航を重ねるうち、なぜかウードを弾くことになる。2001年より常味裕司氏に師事。<http://ogioigo.web.fc2.com/>

 吉田誠（ベース、チェロ）：69年東京生まれ。13歳でベースを始める。92年ハードポップバンド「Elegant Pünk（エレガントパンク）」でワーナーよりデビュー。現在フリーのベーシストとして、ZABADAK（ザバダック）やKONTA（コンタ）に参加。ユニット「bus-sello-folkrore」でも活動中。

 立岩潤三（パーカッション）：ドラムを坂田稔に、ダルブカをSusu Pampanin（S.F./USA）とSerdar BAGTIR（Turkey/Istanbul）に、タブラ・バヤを吉見征樹とPrafulla Athalye（MUNBAI/INDIA）に師事。Glen Velez（N.Y./USA）からフレームドラムのプライベートレッスンを受ける。在日イラン人ネイ（葦笛）奏者のSia Vashからイラン音楽を学ぶ。Rock/Popsに限らず、インド/アラブ/イラン古典音楽、ヨーロッパ古楽の演奏、またインド/アラブ/トルコ/フラメンコをはじめとする各種舞踊やダンス、ファッションショー、ライブペイント等とのコラボレーションなど幅広いジャンルでドラム/パーカッションを担当、日本に限らずU.S.A.やヨーロッパ各国、U.K、トルコ、香港、韓国等でボーダーレスな演奏活動を展開中。2005年の愛知万博のエジプト館でも多数演奏、最近では菊地成孔のペトルメントアスカラルのLIVEにゲスト参加、奄美島唄の朝崎郁恵のサポートなど行う。

<http://members.jcom.home.ne.jp/tanc/>

 星 衛（チェロ、和笛）：幼少期をアフリカ大陸で過ごす。チェロ、エレクトリックチェロでの活動の一方、東京都無形文化財神田囃子を伝承、篠笛を吹く。最新CD「乱反射」（ノーチラスレコード）、著書に「聴覚刺激小説案内」（筆名・奥澤竹彦、音楽の友社）など。



Yellow Vision

JR 中央線阿佐ヶ谷駅 北口を左、徒歩1分。

レンタルビデオ店ピープルの隣ビルB1

杉並区阿佐ヶ谷北 2-2-2 阿佐ヶ谷北 2 丁目ビルB1

TEL&FAX 03-6794-8814